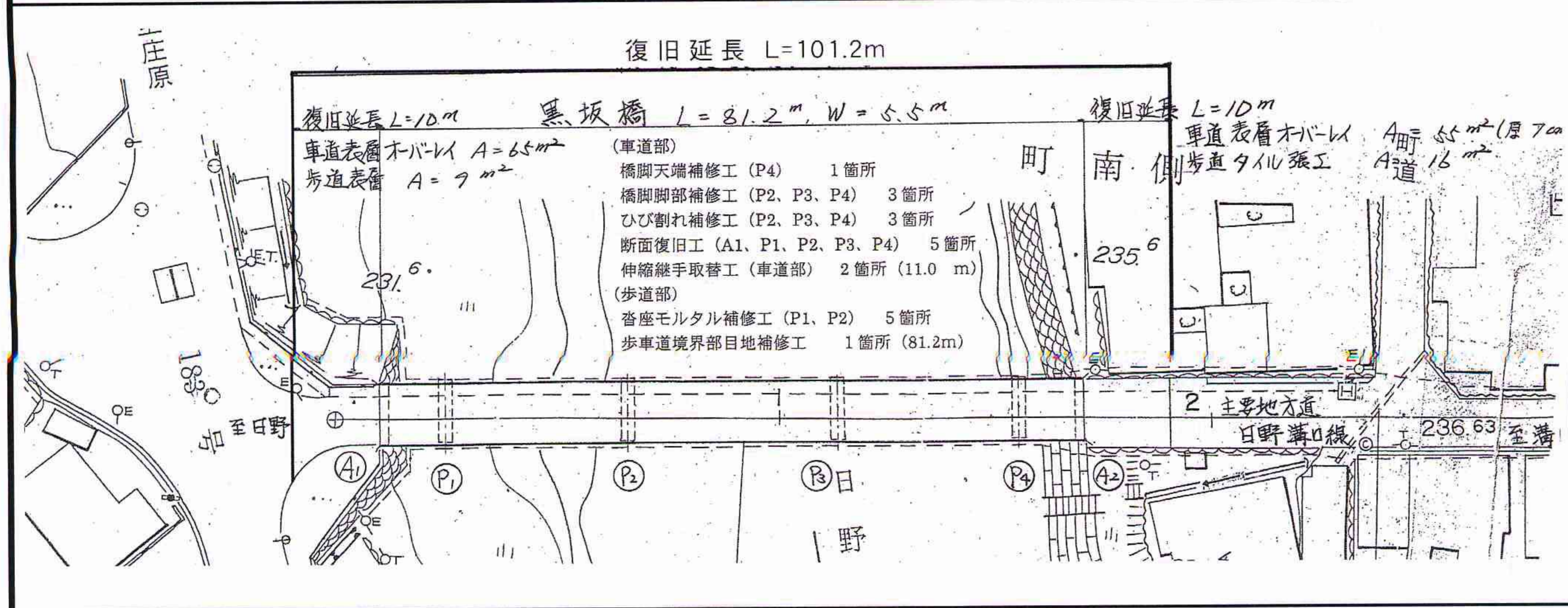


番号	12年災 第 360 号	震央からの距離	6.8 km
災害年月日	平成12年10月6日	緯度 / 経度	北緯 35° 12' / 東経 133° 23.3'
河川名・線路名等	主要地方道日野溝口線 (黒坂橋)	工事概要	※ひび割れ箇所に注入工を用いて補修した。 <input type="checkbox"/> 橋脚天端復旧工 N=1 箇所 <input type="checkbox"/> 橋脚脚部復旧工 N=3 箇所 <input type="checkbox"/> ひび割れ復旧工 N=3 箇所 <input type="checkbox"/> 断面復旧工 N=5 箇所 <input type="checkbox"/> 伸縮継手取替工 (車道部) N=2 箇所 <input type="checkbox"/> 沓座モルタル復旧工 N=4 箇所 <input type="checkbox"/> 歩車道境界部目地復旧工 N=1 箇所
施工位置	鳥取県日野郡日野町黒坂		
工事名	橋梁災害復旧工事		
工事費	34,478千円		
被災状況及び形態	※地震時の水平力により支承モルタル及び伸縮継手が破損すると共に、橋台と背面土砂の挙動の違いにより、パラペット背面土砂が沈下し段差が発生した。また、強い地震動に伴い、橋脚にひび割れが発生した。		

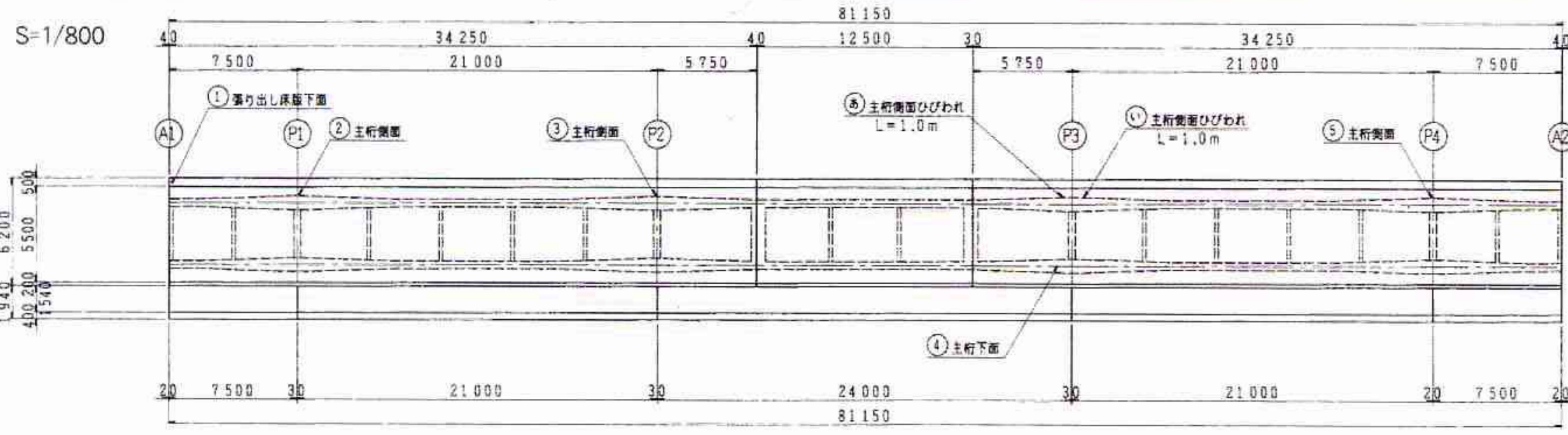
平面図



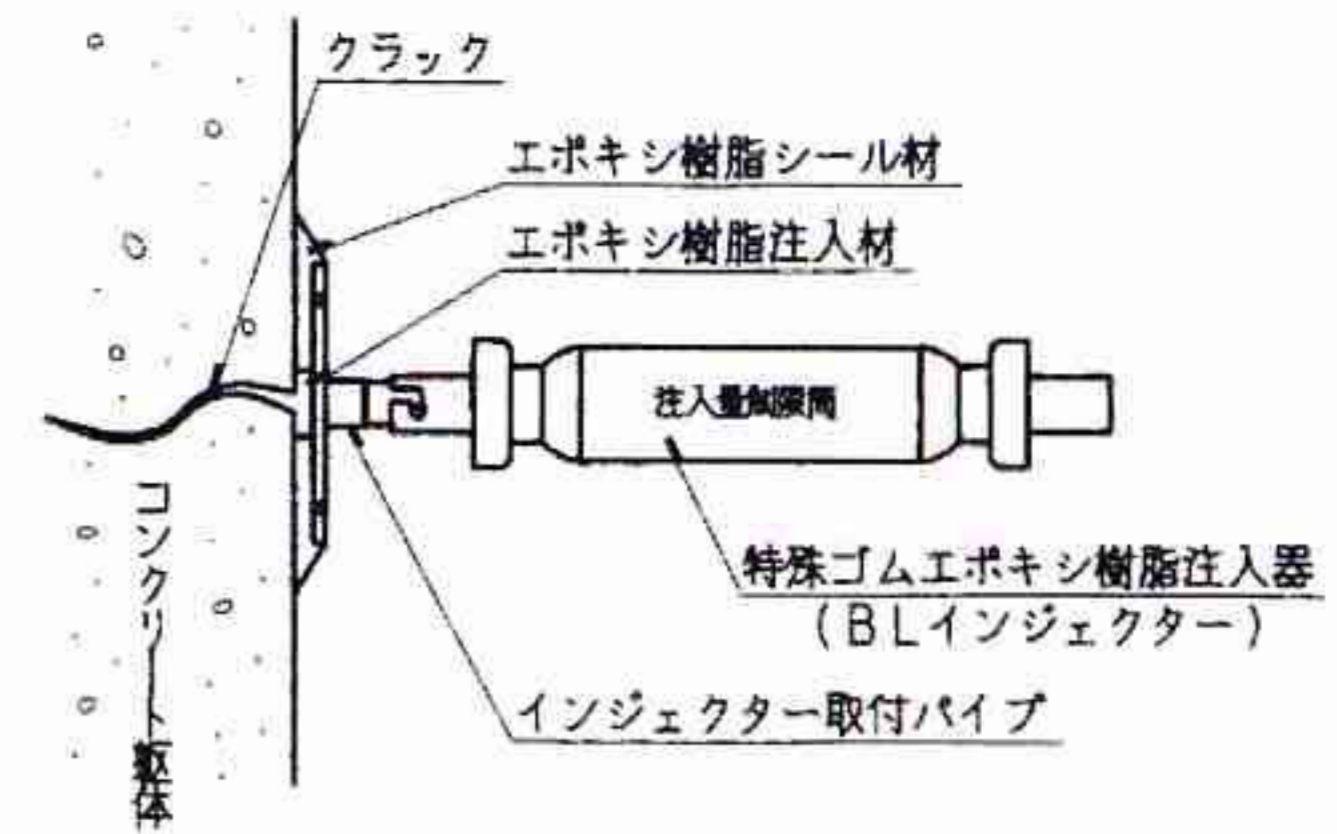
被災状況写真



車道部損傷図



ひびわれ補修図

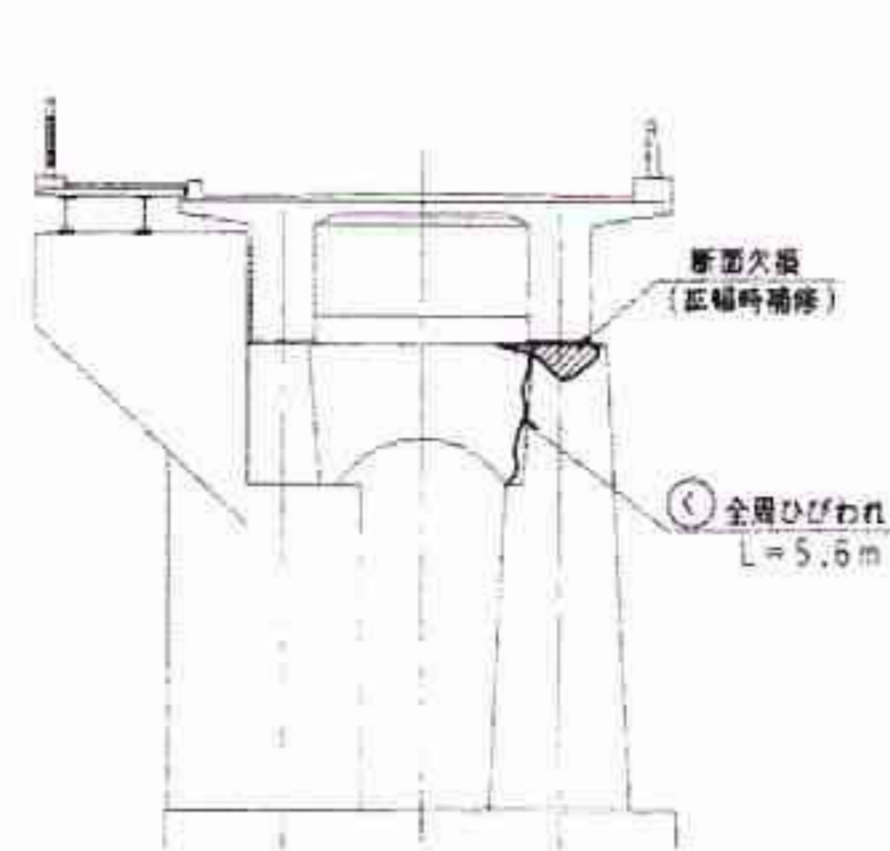
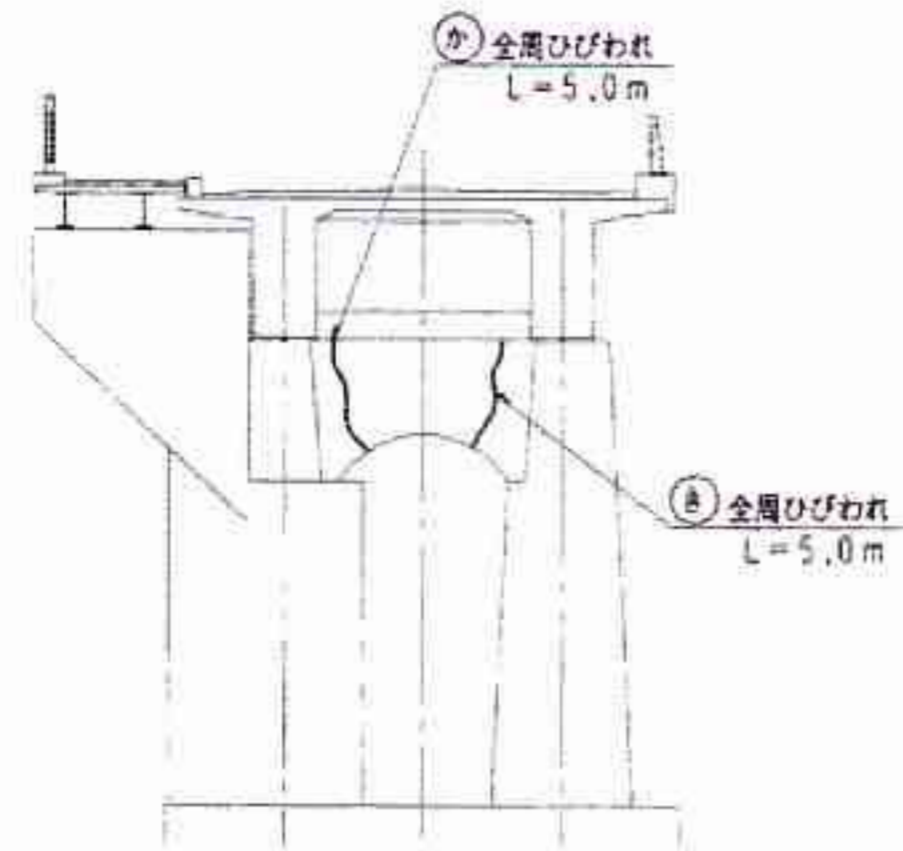
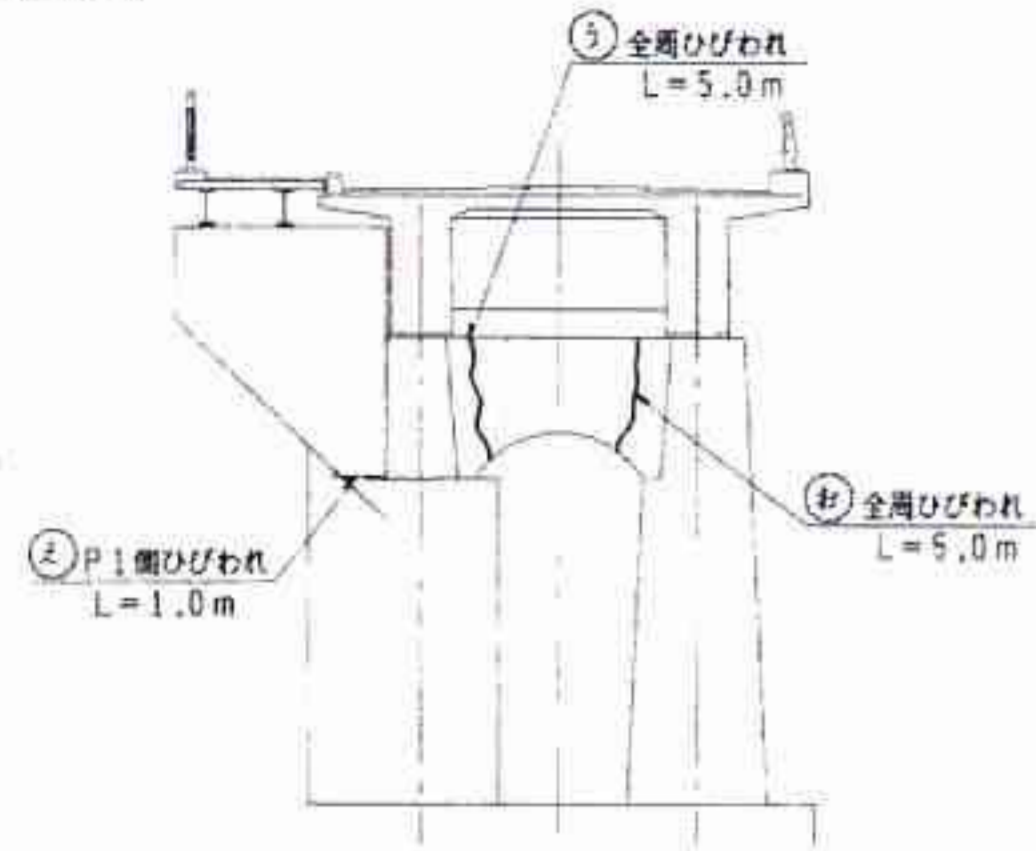


S=1/400

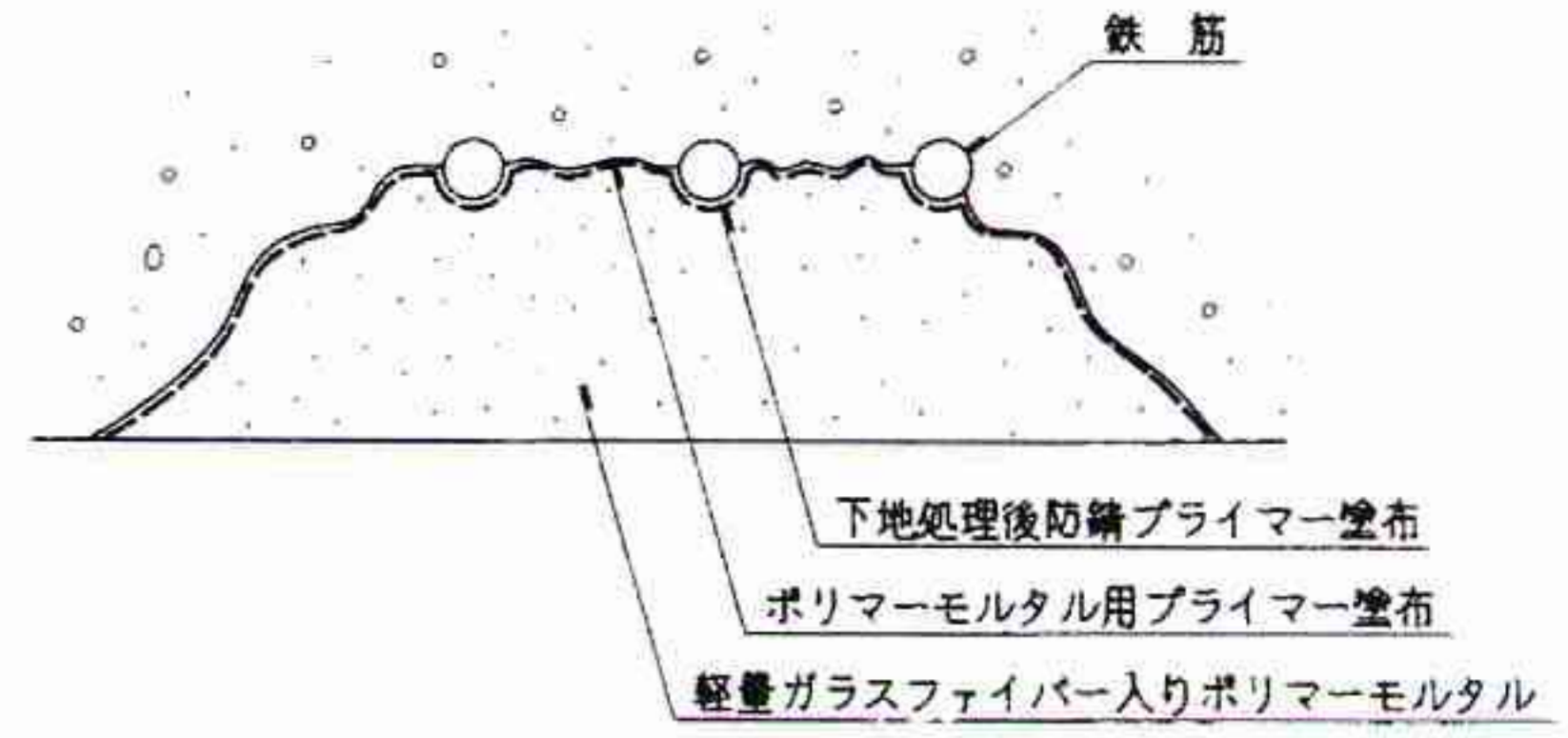
P2橋脚

P3橋脚

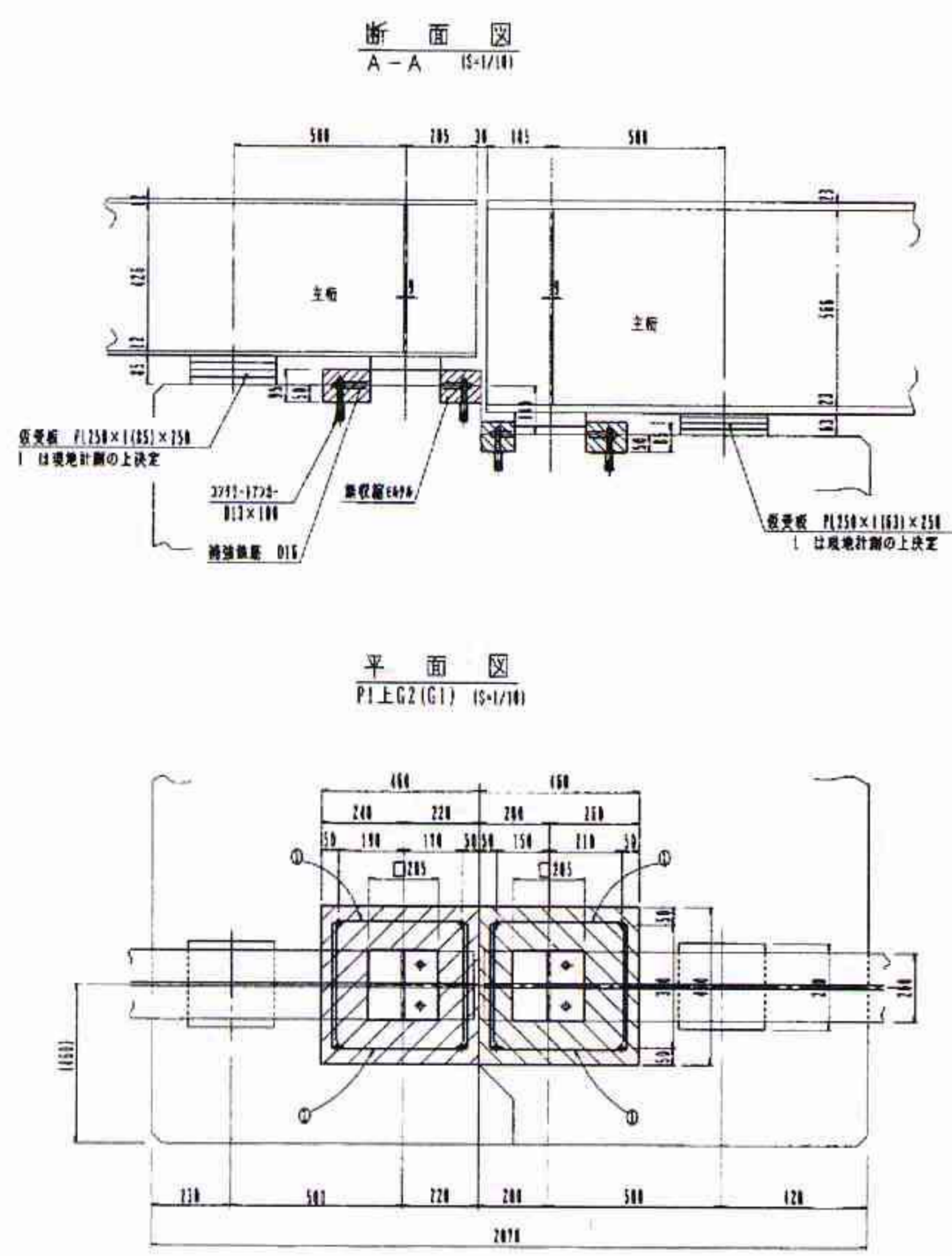
P4橋脚



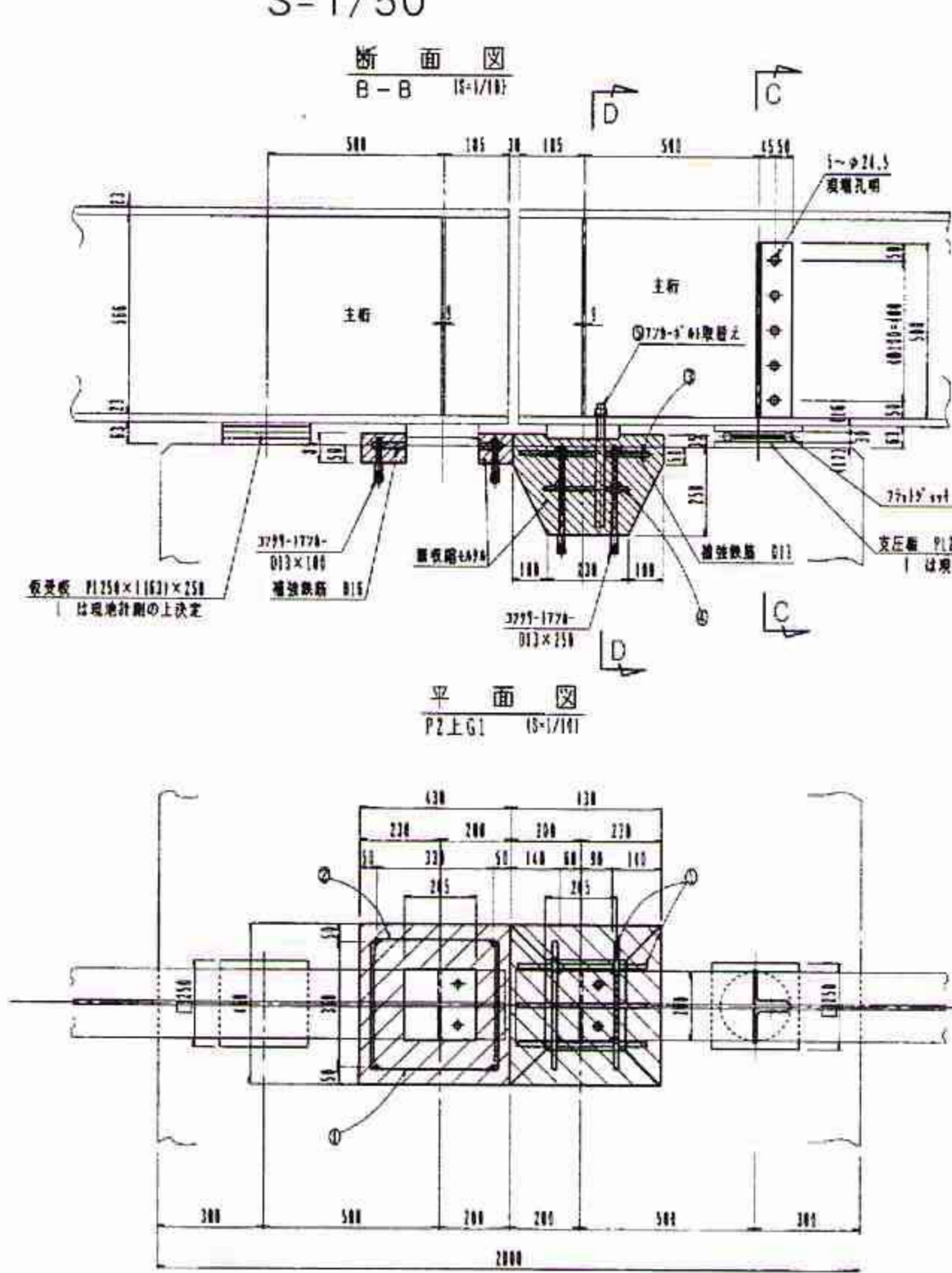
断面復旧図



歩道部沓座モルタル復旧図

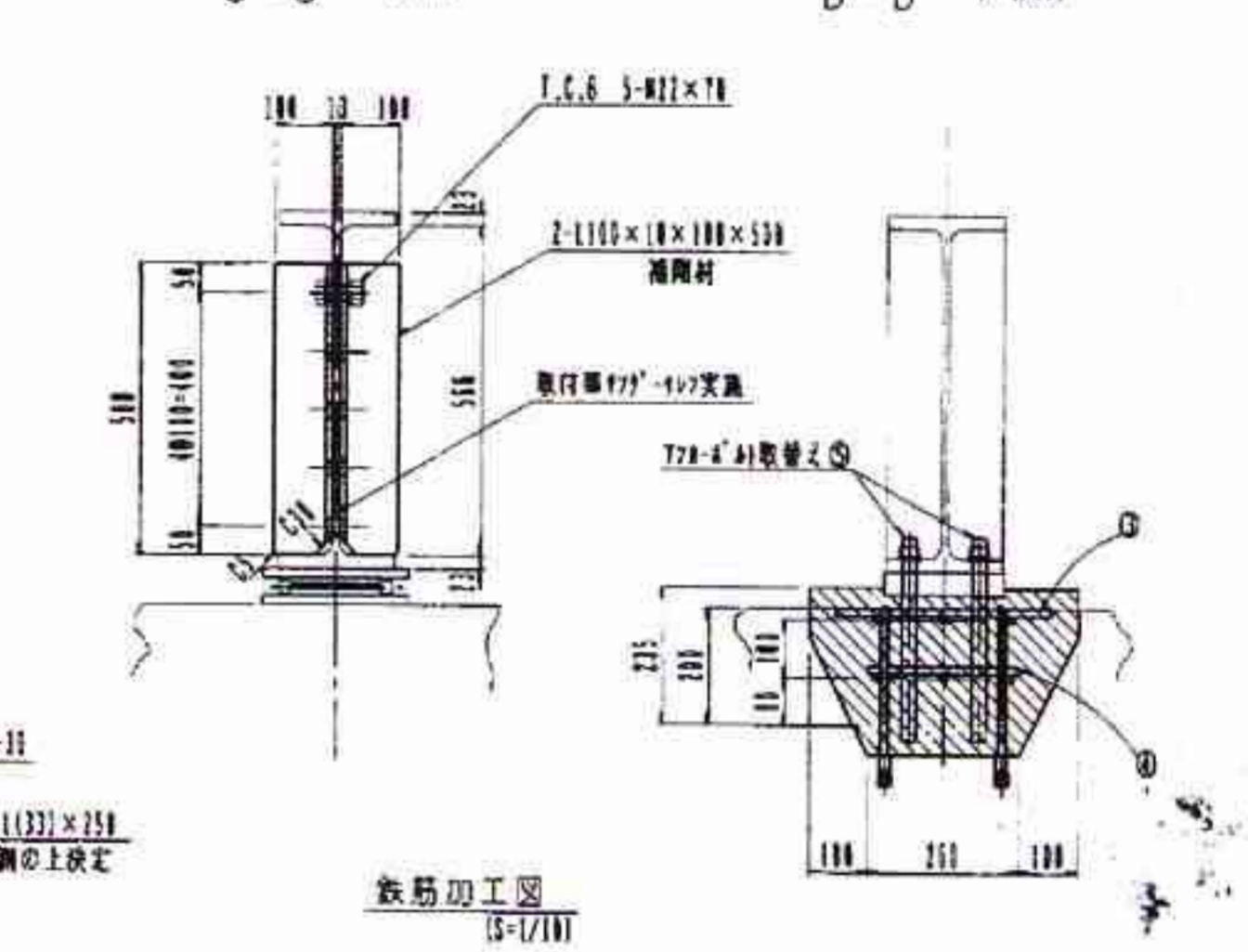


S=1/50



断面図 C-C (S-1/10)

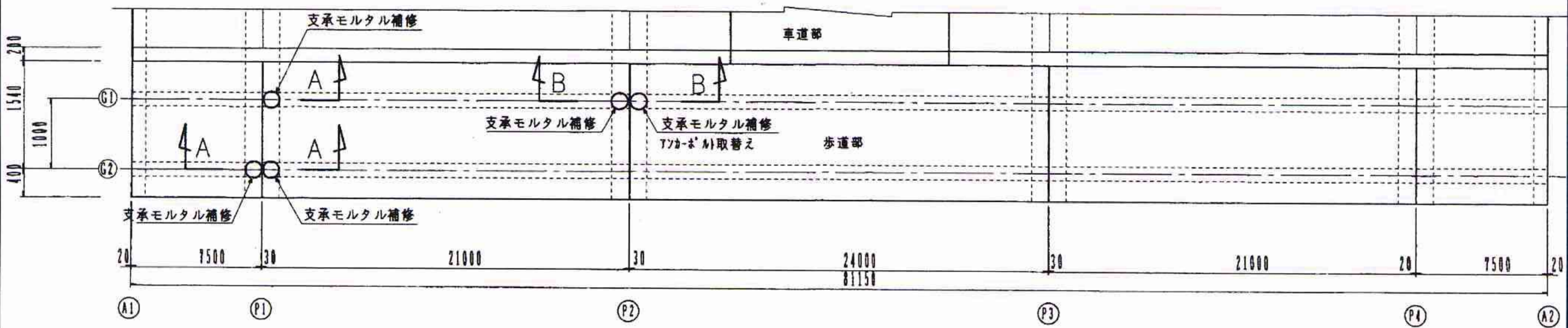
断面図 D-D (S-1/10)



鉄筋加工図 (S-1/10)

鉄筋量算表 (全箇所合計)						
材料	径	長さ	本数	単位重量	1本あたりの重量	重量
①	Φ32	110	1本	8.532kg/m	8.532kg	8.532kg
②	Φ25	100	1本	7.85kg/m	7.85kg	7.85kg
③	Φ20	100	1本	6.28kg/m	6.28kg	6.28kg
④	Φ16	100	1本	4.22kg/m	4.22kg	4.22kg
⑤	Φ12	100	1本	2.26kg/m	2.26kg	2.26kg
⑥	Φ10	100	1本	1.57kg/m	1.57kg	1.57kg
⑦	Φ8	100	1本	0.785kg/m	0.785kg	0.785kg
⑧	Φ6	100	1本	0.393kg/m	0.393kg	0.393kg
合計						35.11kg
コンクリートタンカー Φ12×110=1本, Φ10×100=1本						35.11kg

位置図 (S=1/500 H:V=1:4)

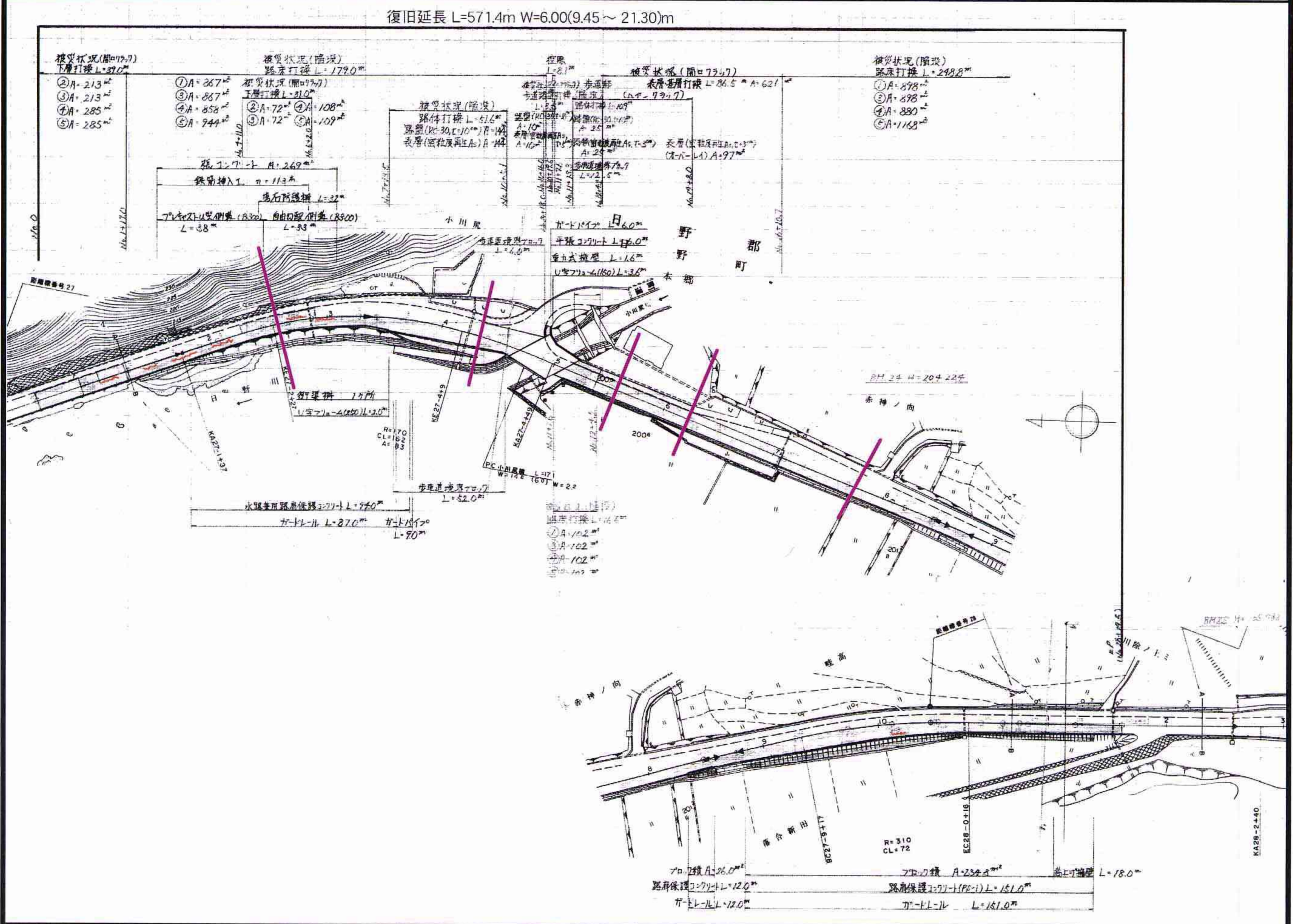


復旧状況写真



番号	12年災 第 576号	震央からの距離	6.7km
災害年月日	平成12年10月6日	緯度 / 経度	北緯35° 13.5' / 東経133° 25.3'
河川名・線路名等	一般国道180号	工事概要	※斜面上に散在する転石がこれ以上現道に及ぶことを防止するため落石防護柵を設置した。 <input type="checkbox"/> 張コンクリート工 A = 269.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 落石防護柵工 L = 32.0m <input type="checkbox"/> コンクリートブロック積工 A = 235.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 鉄筋挿入工 ℓ = 2.0m/本×113本 = 226.0m <input type="checkbox"/> 表層工 (t = 6cm) A = 3,230.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 基層工 (t = 5cm) A = 2,850.0m <sup>2</sup>
施工位置	鳥取県日野郡日野町本郷4号		
工事名	道路災害復旧工事		
工事費	64,870 (内仮工事8,470) 千円		
被災状況及び形態	※ No.6 付近の道路斜面より径 2.0m × 2.0m の大転石が落下し、道路センター付近でとどまった。 ※斜面上に散在している転石の一つが地震による強い振動により不安定化したものと考えられる。		

平面図 (S=1/3000)

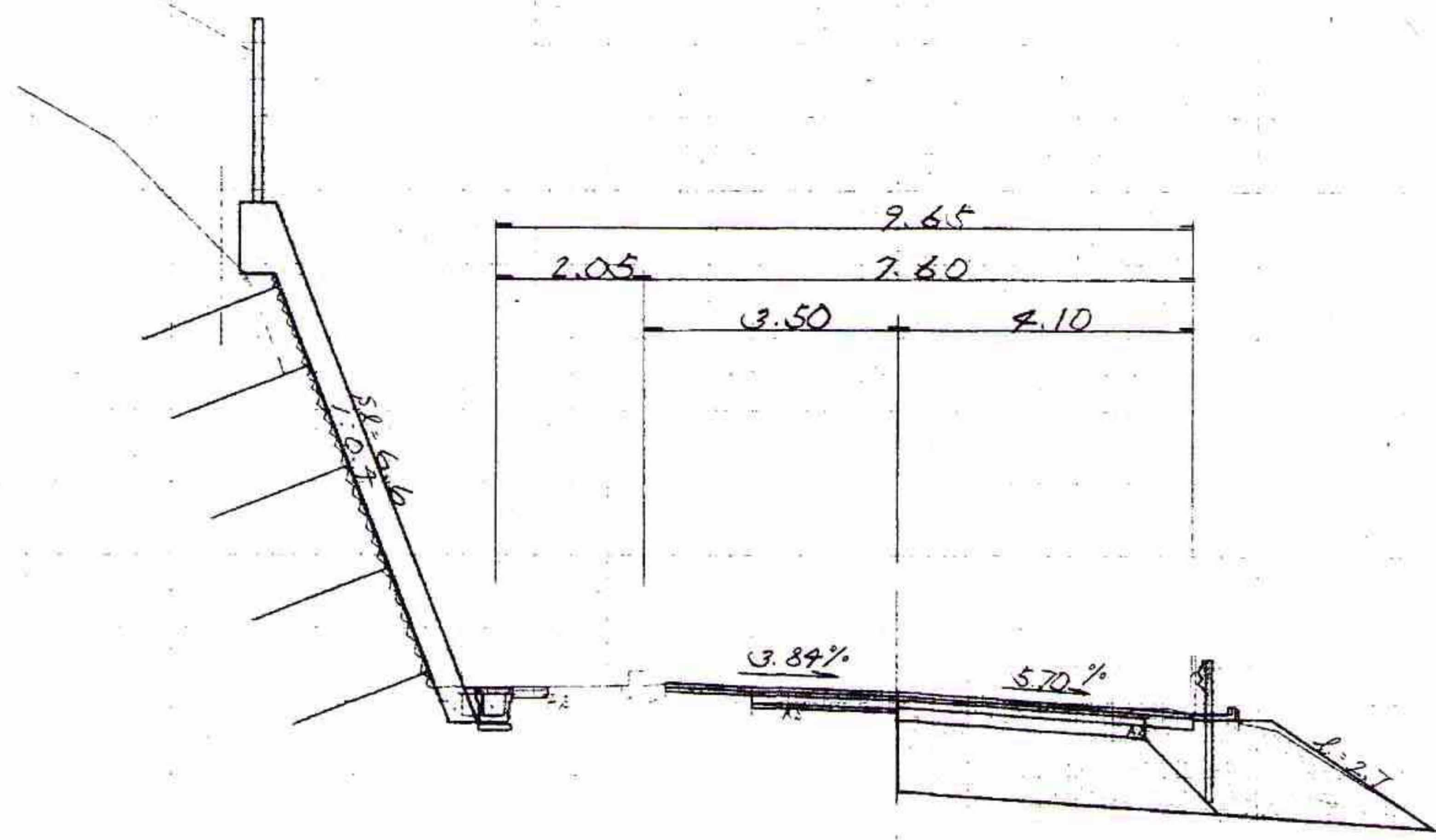


被災状況写真

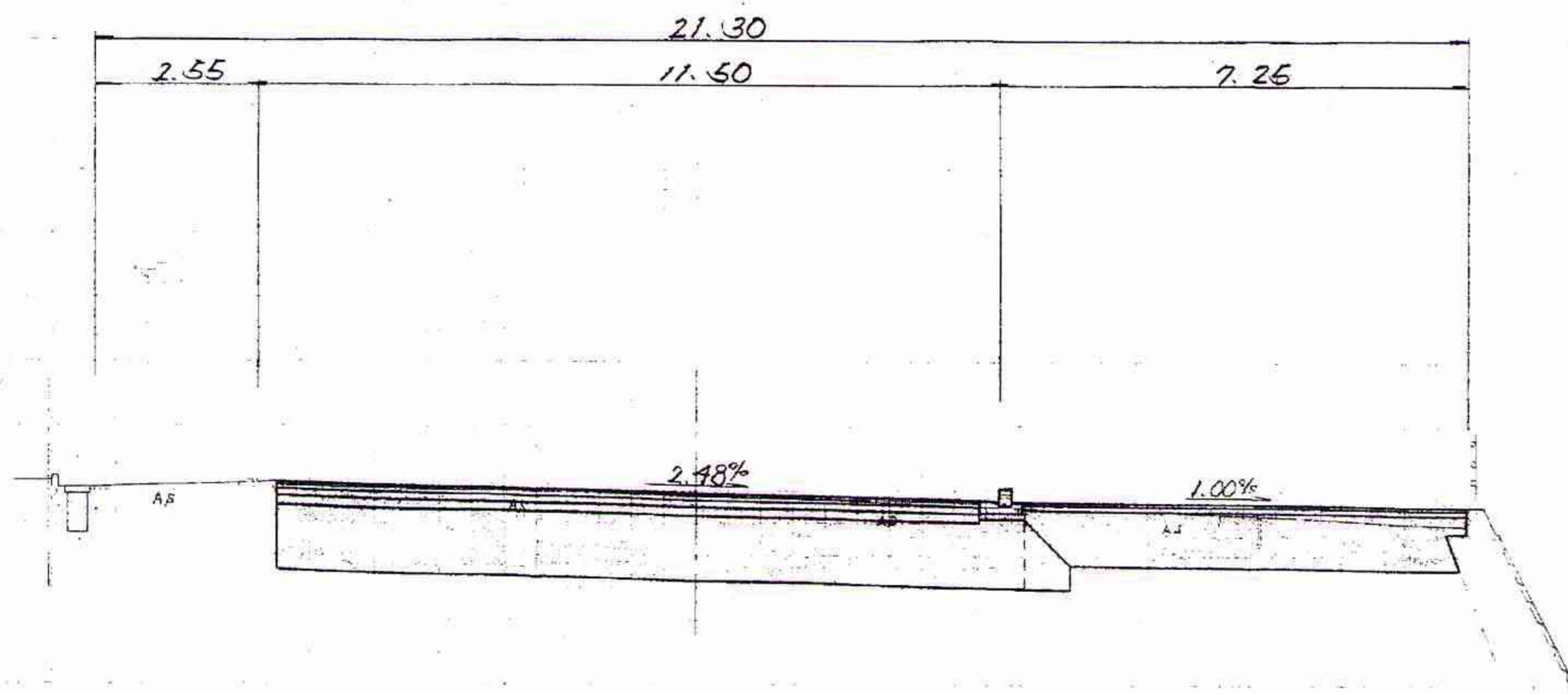


断面図 (S=1/200)

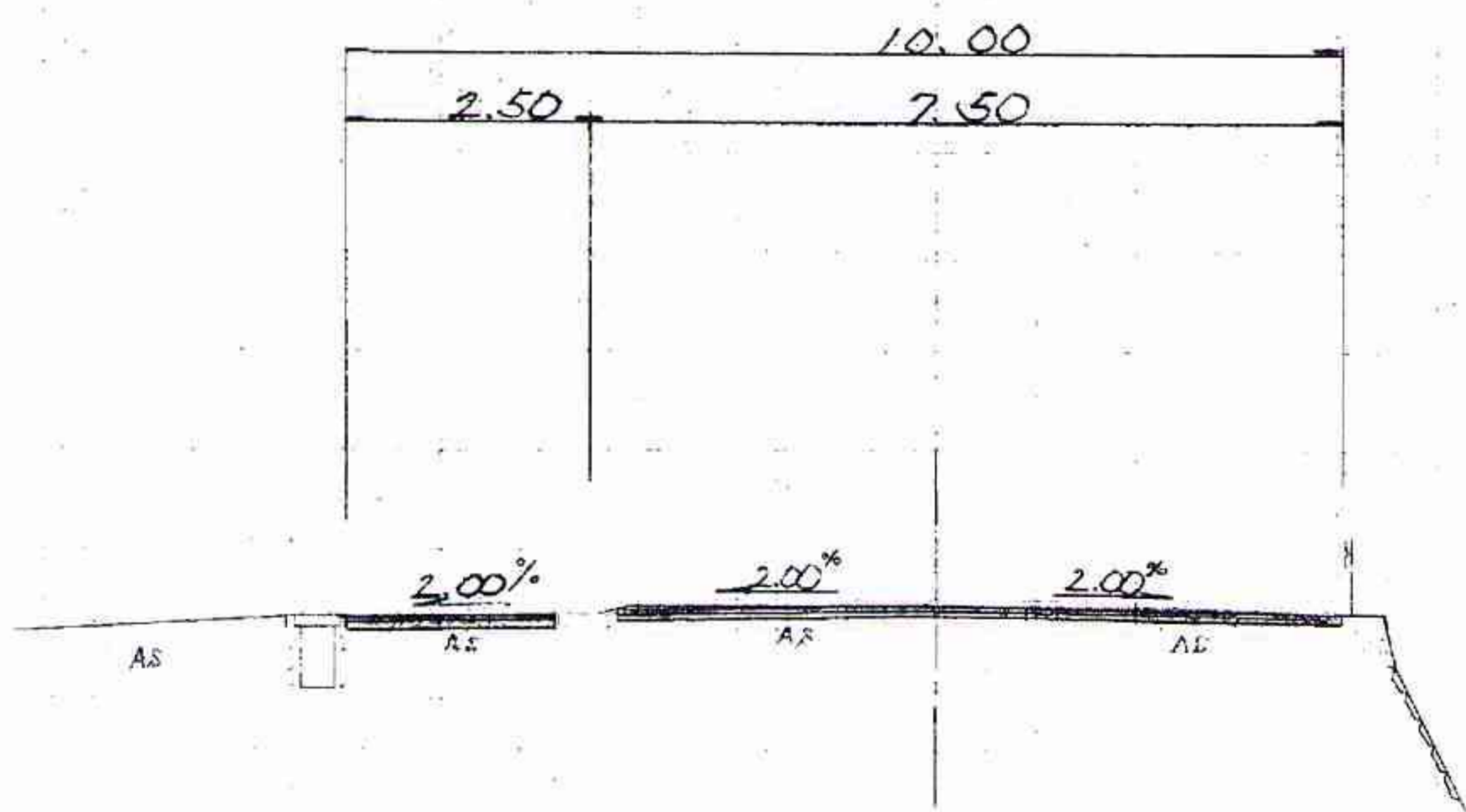
No. 5  
PGH = 203.137



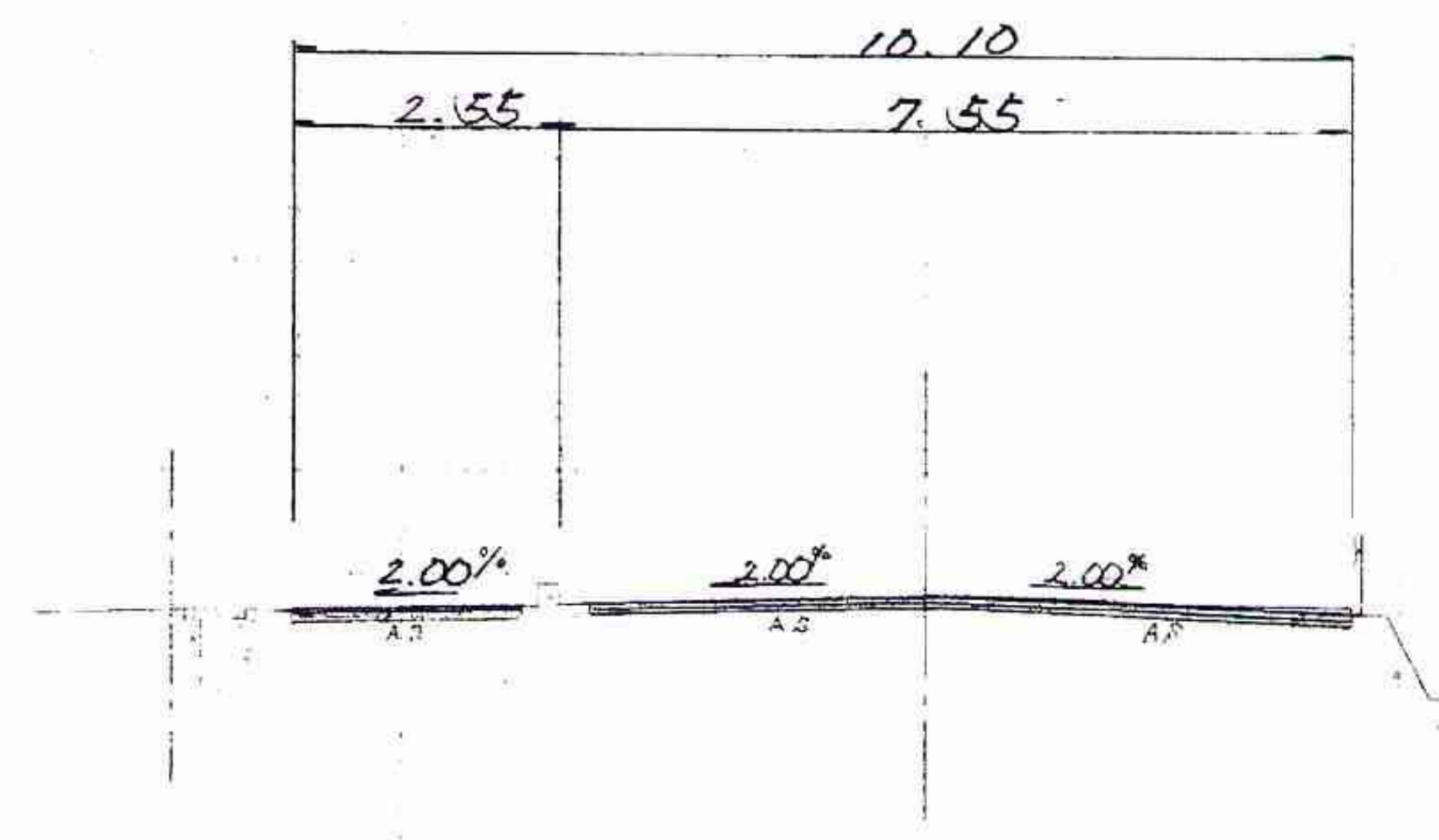
No. 9+15.6



No. 12+11.5  
PGH = 203.464



No. 14+8.0  
PGH = 203.826

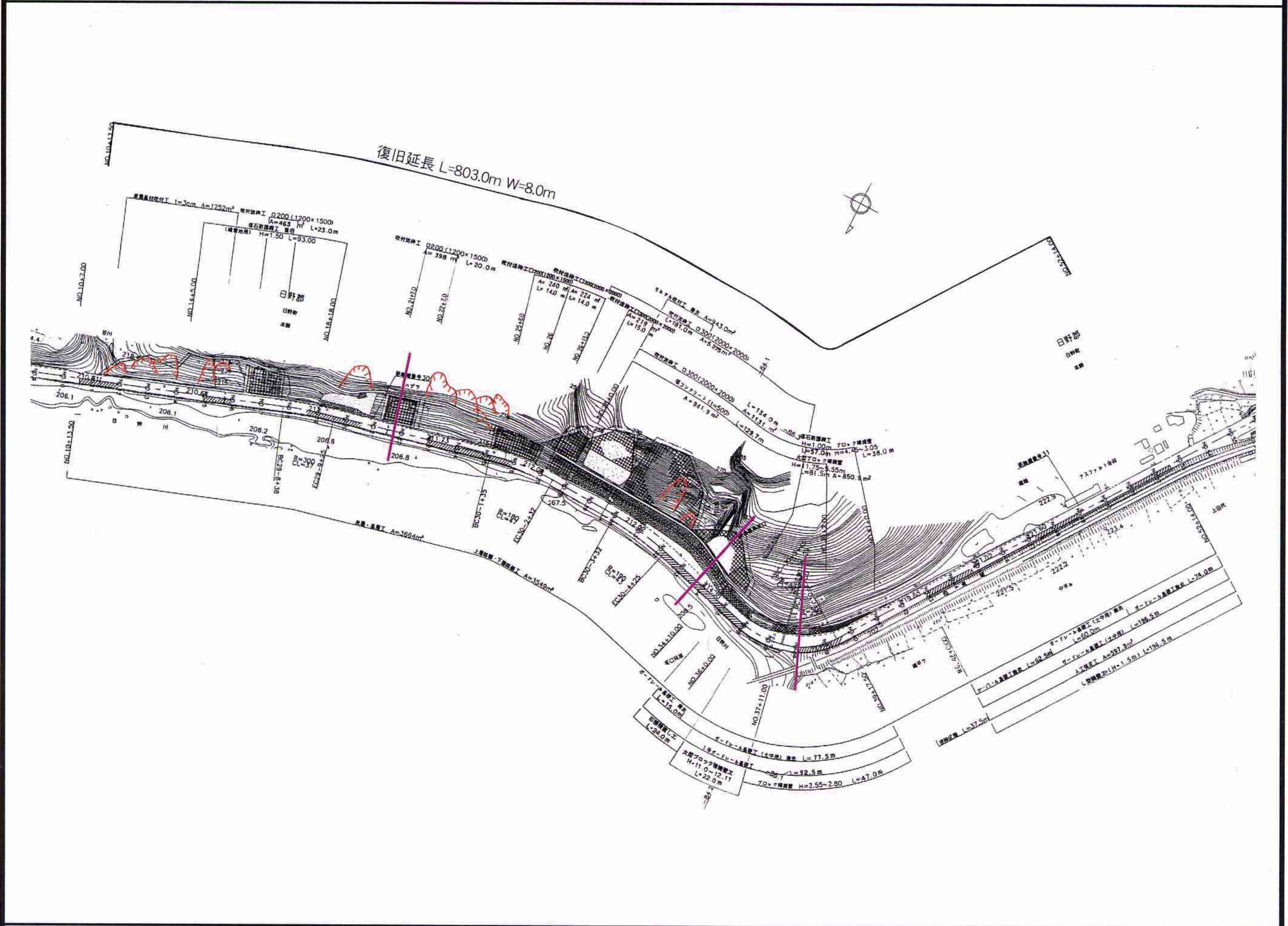


復旧状況写真



番号	12年災 第 577号	震央からの距離	6.1km
災害年月日	平成12年10月6日	緯度 / 経度	北緯35° 13.1' / 東経133° 24.5'
河川名・線路名等	一般国道180号	工事概要	※崩壊した斜面は吹付法砕工を主体に復旧した。 <input type="checkbox"/> 植生基材吹付工 A = 5,020.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 現場吹付法砕工 A = 7,088.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 張コンクリート工 A = 792.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> コンクリートブロック積工 A = 165.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 大型ブロック積工 A = 1,002.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 落石防護柵 (H=1.5m) L = 93.0m <input type="checkbox"/> 舗装工 (t=6cm) A = 3,550.0m <sup>2</sup>
施工位置	鳥取県日野郡日野町本郷7号		
工事名	道路災害復旧工事		
工事費	390,503 (内仮工事1,583) 千円		
被災状況及び形態	※起点～No.27区間では段丘砂礫が強い地震動を受け随所で崩壊し、現道を長期間にわたり塞いだ。 ※No.27～終点区間では花崗岩の表層1m前後が崩壊し、現道に及んだ。		

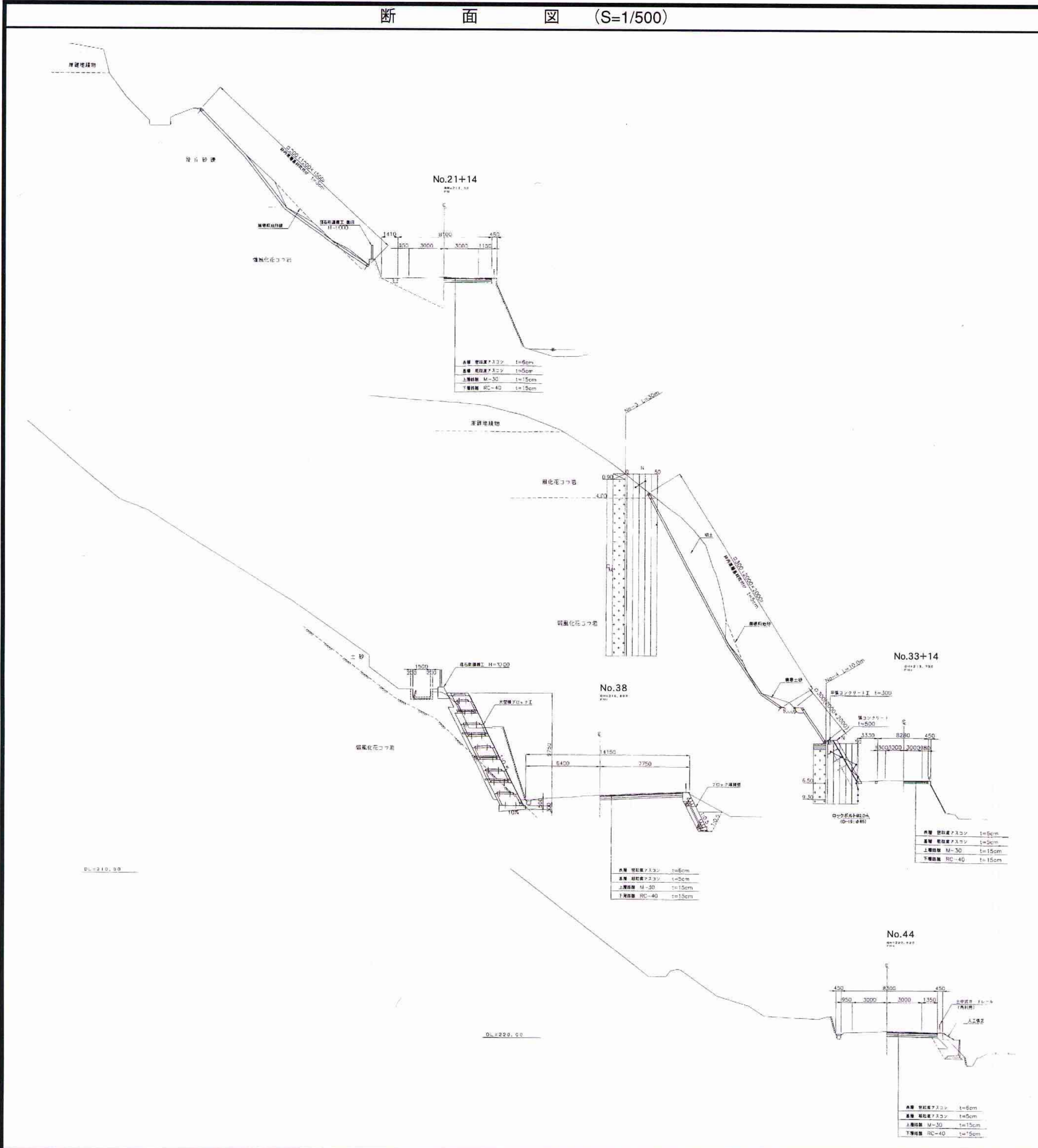
平面図 (S=1/5000)



被災状況写真



断面図 (S=1/500)

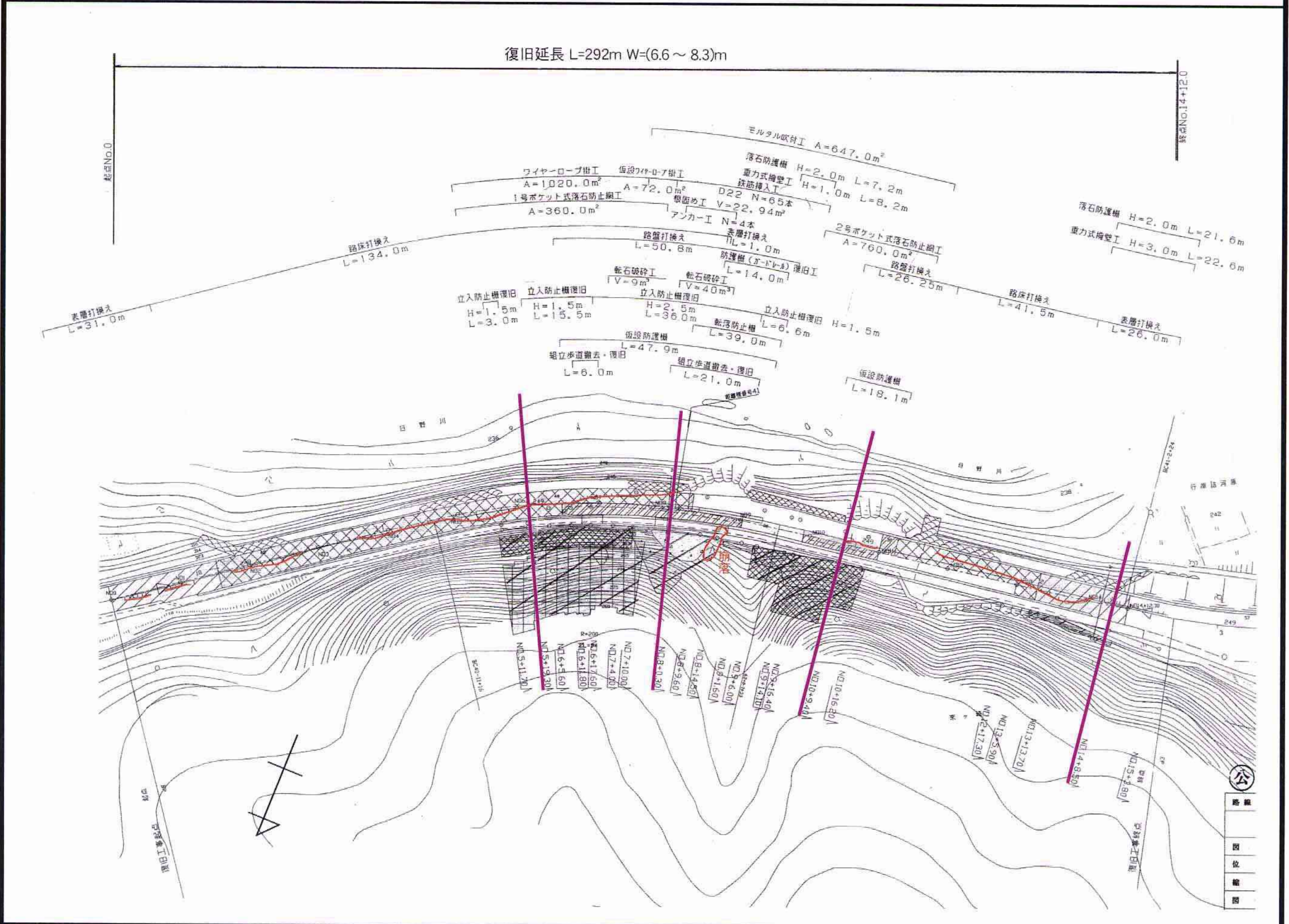


復旧状況写真



番号	12年災 第 579 号	震央からの距離	7.0 km
災害年月日	平成12年10月6日	緯度 / 経度	北緯 35° 11.7' / 東経 133° 22.5'
河川名・線路名等	一般国道180号	工事概要	※緩んだモルタル吹付法面を鉄筋挿入工やアンカー工によって補強した。 <input type="checkbox"/> モルタル吹付工 (t=10cm) A=647.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 根固めアンカー工 N=1箇所 <input type="checkbox"/> ワイヤーロープ掛工 A=1,020.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 落石防護柵工 (H=2.0m) L=29.0m <input type="checkbox"/> 舗装工 A=1,710.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 組立歩道工 L=27.0m
施工位置	鳥取県日野郡日野町小河内1号		
工事名	道路災害復旧工事		
工事費	80,196 (内仮工事 868) 千円		
被災状況及び形態	※強い地震動のためにモルタル吹付法面の一部で小規模な岩盤崩壊が生じ、組立歩道の一部を壊して現道に及ぶ。		

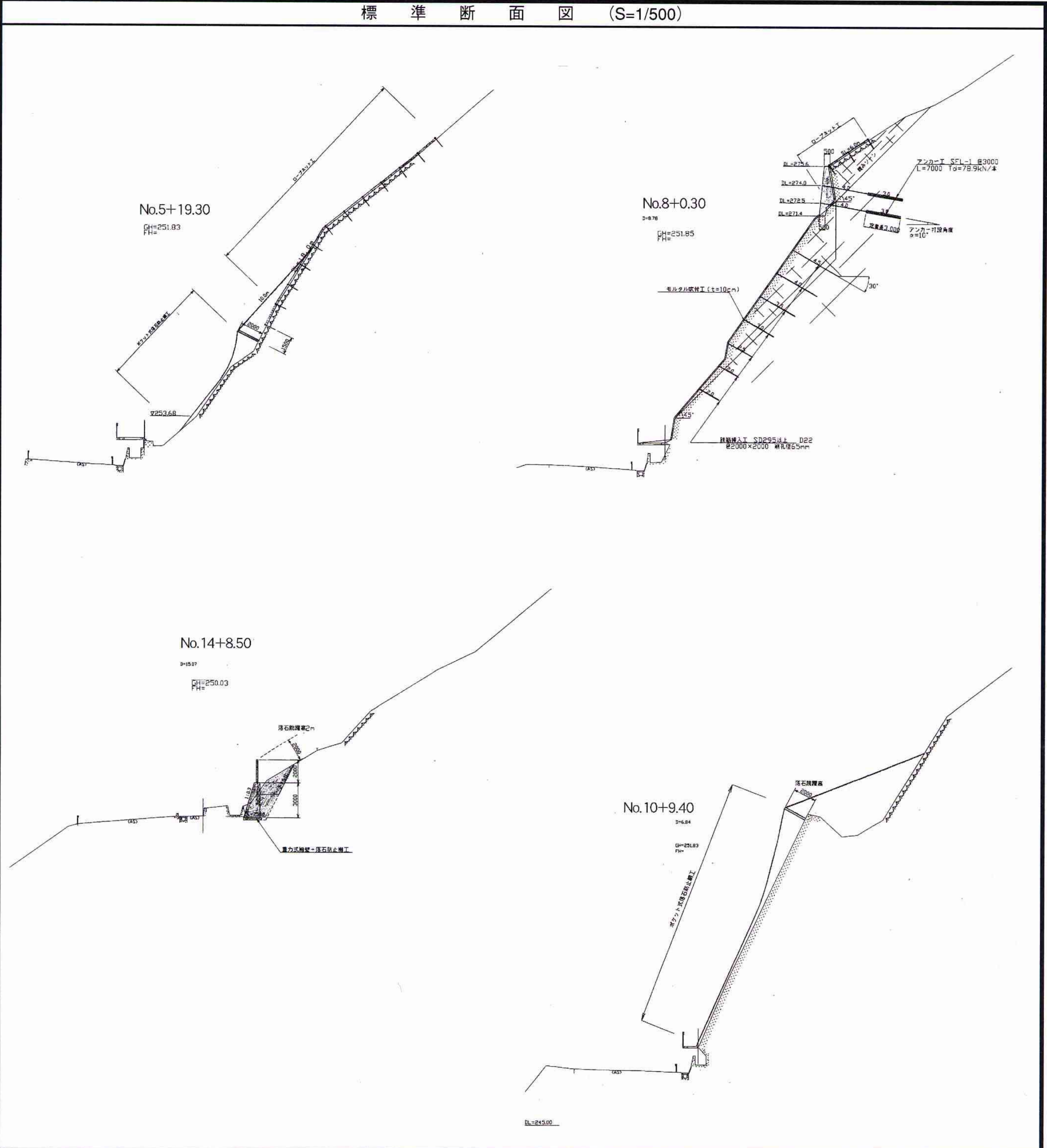
平面図 (S=1/2000)



被災状況写真



標準断面図 (S=1/500)



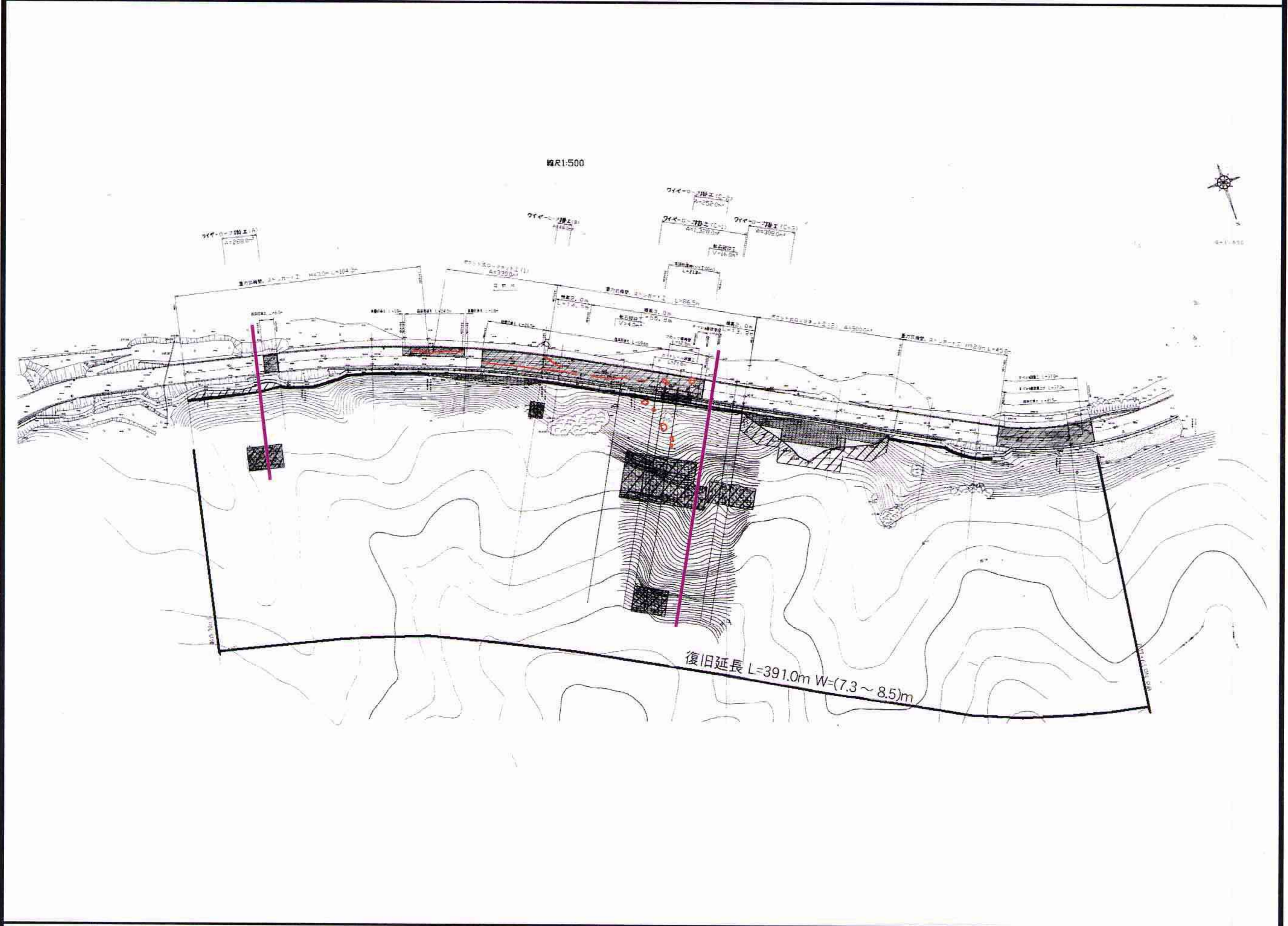
復旧状況写真





番号	12年災 第 580 号	震央からの距離	7.2 km
災害年月日	平成12年10月6日	緯度 / 経度	北緯35° 11.5' / 東経133° 22'
河川名・線路名等	一般国道180号	工事概要	※斜面上の落石源については、「ワイヤーロープ掛工」で被覆すると共に現道沿いの対策としては、「落石防護柵工」で対応した。 <input type="checkbox"/> ポケット式ロックネット工 A = 1,230.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> ロープネット工 A = 2,224.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 落石防護柵工 (H = 2.0m) L = 72.0m <input type="checkbox"/> 落石防止柵工 (H = 3.0m) L = 159.0m <input type="checkbox"/> 舗装工 A = 1,200.0m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> ガードレール工 L = 58.0m <input type="checkbox"/> 仮設工 1式
施工位置	鳥取県日野郡日野町小河内2号		
工事名	道路災害復旧工事		
工事費	100,088 (内仮工事81) 千円		
被災状況及び形態	※No.11付近の道路斜面から落石が発生し、沢沿いに落下して現道にまで及び、石積擁壁やガードレールを破損させた。 ※現道上及び川に飛び出した落石の大きさは径2m×1m程度である。		

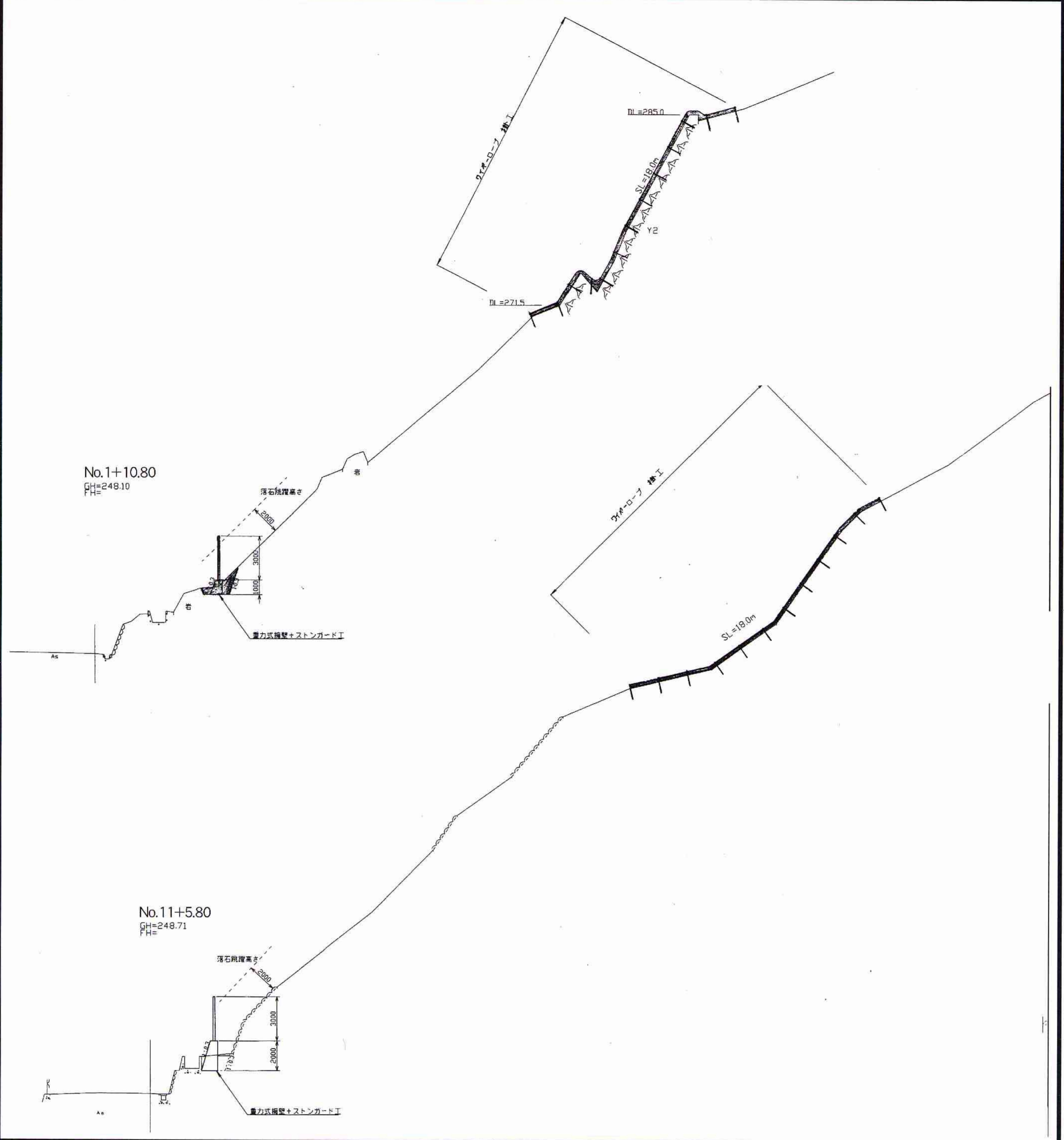
平面図 (S=1/3000)



被災状況写真



標準断面図 (S=1/400)



復旧状況写真

